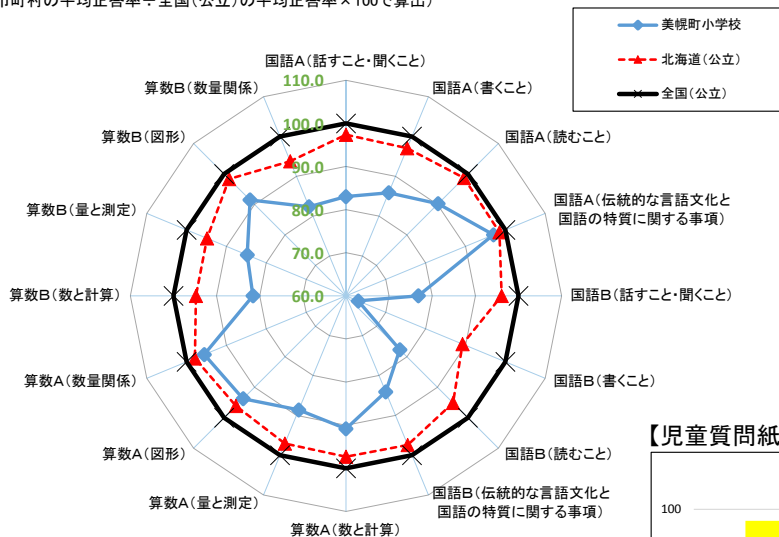


■ 美幌町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:178名)

【教科全体の状況】

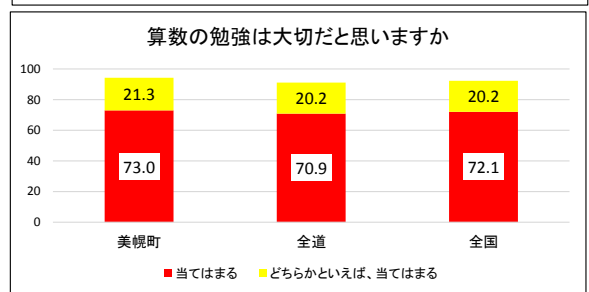
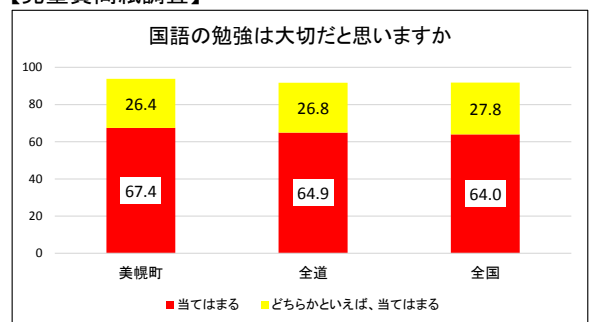
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



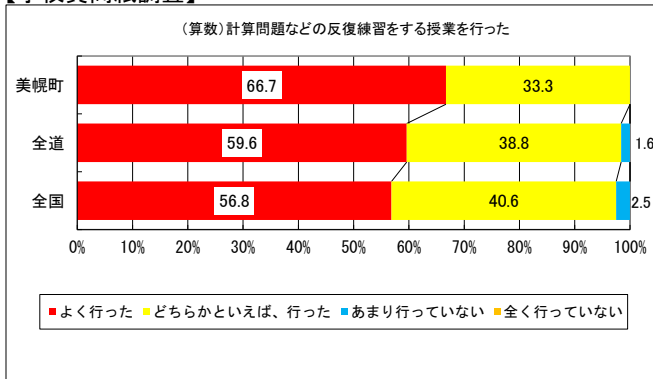
美幌町小学校の平均正答率

教科名	平均正答率(%)
国語A	69.4
国語B	42.9
算数A	71.6
算数B	48.1

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率が他の領域と比較すると高い傾向にある。特に、「漢字の読み書き」や「故事成語の意味と使い方」の理解度が高い。 ○ 算数Aの「数量関係」や「図形」の領域における平均正答率が他の領域と比較すると高い傾向にある。特に、「数量関係」の領域における「四則の混じった計算」の理解度が高い。 	○ 各学校が、授業の中や宿題などで漢字の読み書きや計算の練習を繰り返すことにより、児童は、「国語や算数の学習は大切である」という考えをもつとともに、「読み・書き・計算」の基礎的・基本的な知識・技能の定着につながっていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合が全道、全国よりも高い。 ○ 「算数の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合が全道、全国よりも高い。 	
学校質問紙	○ 算数科において、「計算問題などの反復練習をする授業をよく行った」と回答した学校の割合が、全道、全国よりも高い。	

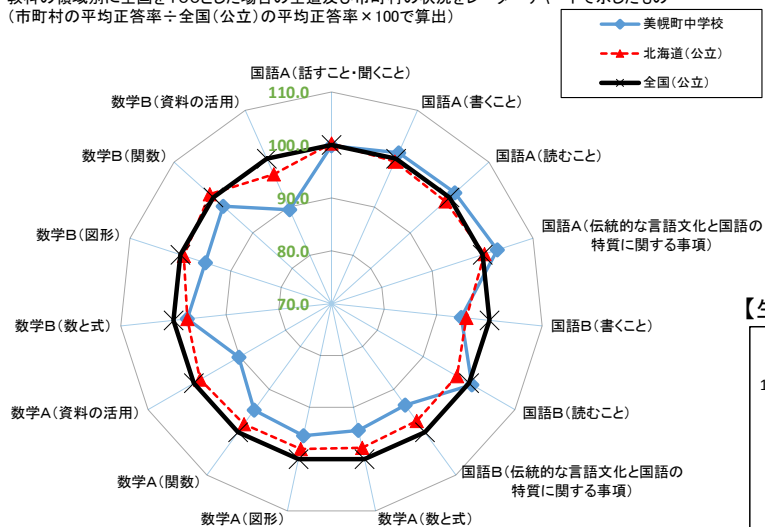
【美幌町の学力向上策】

- ◎ ティームティーチングや習熟度別指導など、きめ細かな指導の充実
- ◎ 大学生ボランティアを活用した学習サポートを全小中学校で年間10日間実施
- ◎ 退職教員等を活用した放課後における補足的な学習サポートの実施
- ◎ 親子算数教室の実施や生活リズムチェックシートの活用など、家庭と連携した学習習慣の確立
- ◎ 小学校の全学年における少人数学級(35人以下)の編制によるきめ細やかで質の高い学習環境の整備

■ 美幌町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:189名)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

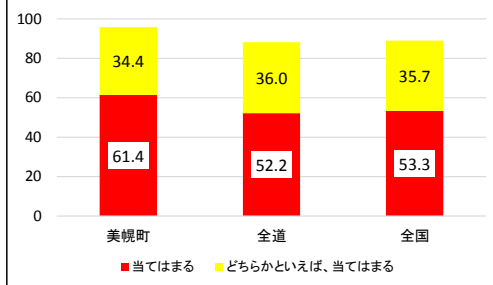


美幌町中学校の平均正答率

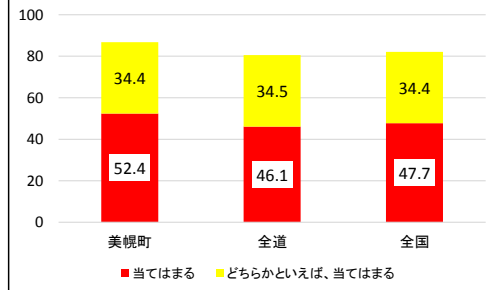
教科名	平均正答率(%)
国語A	81.0
国語B	50.7
数学A	63.6
数学B	57.2

【生徒質問紙調査】

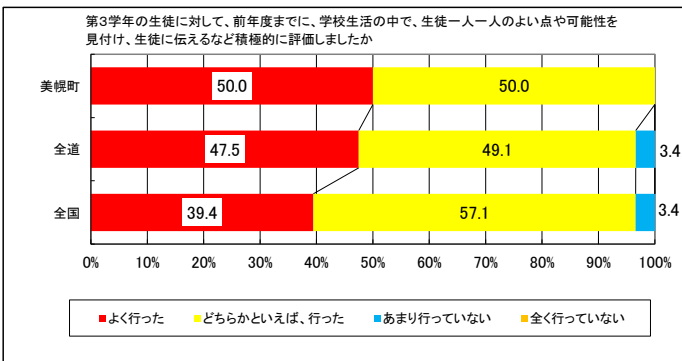
国語の勉強は大切だと思いますか



数学の勉強は大切だと思いますか



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率が全道、全国と比べて高い。特に、「文脈に即して漢字を正しく書く」や「文脈に即して漢字を正しく読む」問題の理解度が高い。 ○ 国語Bの「読むこと」の領域の平均正答率が全道、全国と比べて高い。特に、「複数の資料から必要な情報を読み取る」問題の理解度が高い。 ○ 数学Aの「数と式」の領域では、「数量を文字式で表す」問題や「一次関数の変化の割合の意味を理解する」問題の平均正答率が全道、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、学校生活の中で生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、積極的に声がけなどの評価を行うことで、生徒は「自分はやればできるんだ」という自己肯定感を高めることにつながっている。 ○ その結果、学習意欲の向上がみられ、「勉強は大切である」という考えをもち、学力の向上につながっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国よりも高い。 ○ 「数学の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国よりも高い。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど、積極的な評価を行った」と回答した学校の割合が全道、全国よりも高い。 	

【美幌町の学力向上策】

- ◎ ティームティーチングや習熟度別指導など、きめ細かな指導の充実
- ◎ 大学生ボランティアを活用した学習サポートを全小中学校で年間10日間実施
- ◎ チャレンジテストを全学年、全学級で実施
- ◎ 生活リズムチェックシートの活用による、家庭と連携した学習習慣の確立